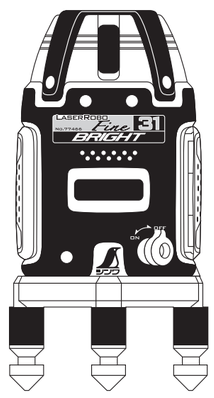
品番 77466
レーザーロボ Fine 31 BRIGHT 縦・横・大矩・地墨

レーザーロボ ファイン 31 ブライト
LASER ROBO Fine 31 BRIGHT
高輝度・縦・横・大矩・地墨



MADE IN JAPAN

この取扱説明書は必ず保管してください。

はじめに

シンワ「レーザーロボ Fine 31 BRIGHT」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いいただく前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後も大切に保管してください。
製品梱包に貼付されている「保証規定（無償修理および盗難・火災補償）」をよくお読みの上、「保証書・ユーザー登録シート」にお買い上げ店名の記入があることを確認し、必要事項を記入して、シンワサービスセンターへFAXまたはコピーを郵送してください。
「保証規定（無償修理および盗難・火災保証）」と「保証書・ユーザー登録シート（お客様（控））」は大切に保管してください。
ご不明な点がございましたら、シンワサービスセンターまでお問い合わせください。

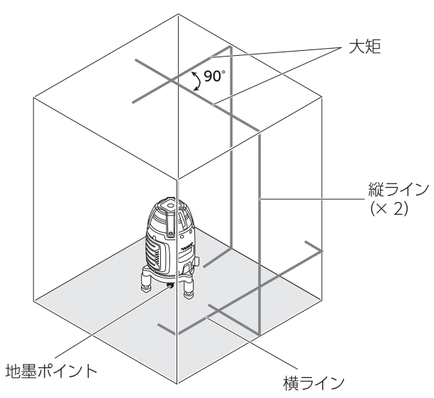
レーザー機器専用窓口 受付時間 AM8:30～PM5:00 土日祝日除く
⚠ 修理や検査は保証書・ユーザー登録シートをご用意の上、お電話ください。
シンワ 測定株式会社
〒959-1276 新潟県燕市小池3485
FAX 0120-305144
URL http://www.shinwasokutei.co.jp
お問い合わせ
シンワ サービスセンター
0120−305143

⚠ 警 告

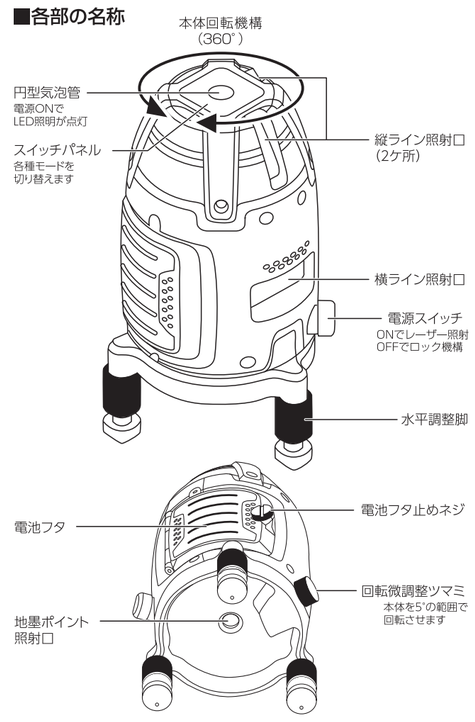
- ●レーザー光を直接のぞきこまないでください。
- ●レーザーメガネをかけても、レーザー光を直接のぞきこまないでください。
  レーザーメガネはレーザー光を見やすくするもので、目を保護するものではありません。
- ●レーザー光を他の人に向けないでください。
- ●レーザー光路は頭の高さを避けてください。
  レーザー光が目に入ると視力低下・失明を起こす可能性があります。

■特長

- ●縦ライン・横ライン・地墨ポイントをレーザー光で照射します。
- ●ラインの明るさは従来品のおよそ2倍です。（当社比）
- ●防塵・防水構造（保護等級IP54）のため、粉塵や水の飛沫による故障の心配がありません。
- ●付属の水平調整三脚アダプターを使用することで、三脚への取付けが簡単にでき、三脚に取り付けた状態でも本体の水平出しが可能になります。
- ●2.5°以内の傾きなら自動補正されます。
  （本体が大きく傾くとレーザー光が消灯）
- ●専用のレーザーレシーバーを使用することで、屋外等のレーザー光が見えにくい場所での使用も可能になります。
- ●過剰な明るさのレーザー発光を抑える保護回路搭載で安心です。



■各部の名称



■仕様

光源	可視半導体レーザー
出力	1mw以下（JISクラス2）
波長	635nm（下部スポット 650nm）
指示精度	縦・横ライン 10mで±1mm
鉛直精度	5mで±1mm
直角精度	90°± 0.012°
縦ライン出射角	約135°
横ライン出射角	約120°
ライン光幅	5mで1.5m
自動補正範囲	±2.5°
傾斜時警告	自動補正範囲を超えるとレーザー光が消灯
回転微調整範囲	約5°（5mで500mm）
制動方式	振り子+磁気ダンパー方式
電源	単3アルカリ乾電池 3本
連続使用可能時間	横 モード :横 ライン :約35時間 正面縦横+地墨 モード :正面縦ライン+横ライン地墨 :約17時間 全縦+地墨 モード :縦ライン×2本+地墨 :約11時間 フル照射 モード :縦ライン×2本+横ライン+地墨 :約17時間
電池消耗警告	スイッチON時にレーザー光が8秒点滅
最大到達距離	約35m（受光器使用時）
防塵・防水構造	保護等級IP54（※防じん型・防まつ型）
本体サイズ	直径106mm×高さ180mm（ボディ部φ88mm）
製品質量	約930g（電池含む）

※防じん型:粉塵が内部に侵入する事を防止する。若干の粉塵の侵入があっても正常な運転を阻害しない。
防まつ型:いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けない。

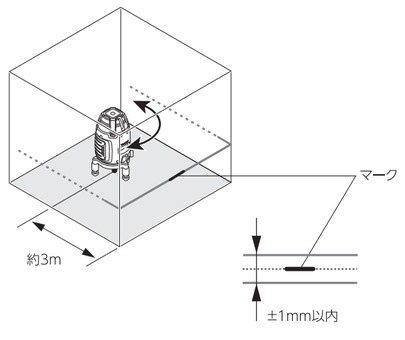
■付属品

- ●水平調整三脚アダプター（三脚使用時の水平調整を簡単にします。）
- ●高級アルミケース
- ●レーザーメガネ（レーザー光を見やすくします。）
- ●単3アルカリ乾電池 4本
  （モニター用のため、電池寿命が短い場合があります。）

■使用前の点検（精度確認）

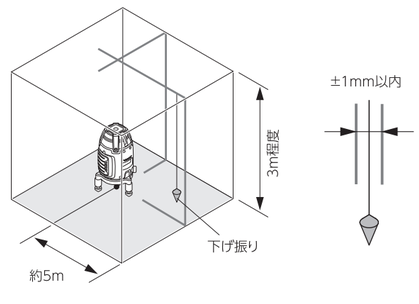
●横ライン（ろく）の点検

①振動の無い、できるだけ平らな場所を選びます。
②本体を壁面から約3mの所に置き、水平出しを行います。
③電源スイッチをONにし、スイッチパネルの ① 横を押し、横モードに設定します。
④壁面に向けて照射し、中心付近のレーザー光に合わせてマークを付けます。
⑤本体を左右に回して、ラインの高さとマークの位置にズレがないかを確認します。
⑥ズレが±1mm以内であれば許容範囲内です。
※許容範囲を超えている場合は調整・修理が必要ですので、シンワサービスセンター宛にご依頼ください。



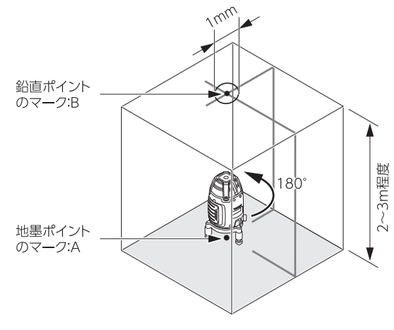
●縦ライン（たち）の点検

①天井が3m程度の高さで振動の無い、できるだけ平らな場所を選びます。
②本体を壁面から約5mの所に置き、水平出しを行います。
③お手持ちの下げ振りを天井にセットします。
④電源スイッチをONにし、スイッチパネルの ③ 矩+地墨を押し、矩+地墨モードに設定します。
⑤壁面に向けて照射し、レーザー光を下げ振りの糸に合わせます。
⑥下げ振りの糸とレーザーラインの鉛直にズレがないかを確認します。
⑦ズレが±1mm以内であれば許容範囲内です。
※許容範囲を超えている場合は調整・修理が必要ですので、シンワサービスセンター宛にご依頼ください。



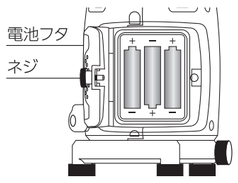
●上下鉛直の点検

①天井が2～3m程度の高さで振動の無い、できるだけ平らな場所を選びます。
②本体を床上に置き、水平出しを行います。
③電源スイッチをONにし、スイッチパネルの ③ 矩+地墨を押し、矩+地墨モードに設定します。
④地墨ポイントAと鉛直ポイントB（上部大矩のクロスした点）にマークを付けます。
⑤本体を180°回転して地墨ポイントをマークAの位置に合わせます。
⑥回転後の鉛直ポイントとマークBとのズレが 1mm以内であれば許容範囲内です。
※許容範囲を超えている場合は調整・修理が必要ですので、シンワサービスセンター宛にご依頼ください。

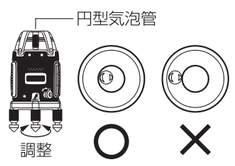


■使用方法

①電池フタ止めネジをゆるめて電池フタを開け、単3アルカリ乾電池を3本、正しく入れてください。
電池フタ止めネジはしっかり締めてください。



②円型気泡管の気泡が赤い円内に入るように、水平調整脚で調整し、本体の水平出しを行ってください。
※気泡全体が赤い円内に入れば、円の中心でなくても自動補正機構が働きます。



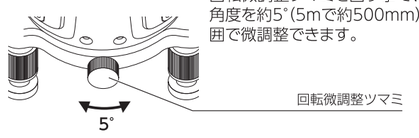
③電源スイッチを回してONにしてください。自動補正機構のロックが解除され、横ラインレーザー光が照射されます。
（円型気泡管のLED照明が点灯します。）

④スイッチパネルで、使用するレーザー照射モードを選択してください。

●電池消耗警告機能
電池残量がわずかになると電源スイッチON時にレーザー光が点滅します。電池寿命ですので単3アルカリ乾電池を3本同時に交換してください。（点滅は約8秒間で止まります。しばらくの間はそのままお使い頂けます。）

※受光器対応モデルです。
別売のレーザーレシーバー（受光器）を使用する事で、半径約2.5～35mの範囲での墨出しが可能になります。

●回転微調整機構



回転微調整ツマミを回す事で、本体の角度を約5°（5mで約500mm）の範囲で微調整できます。

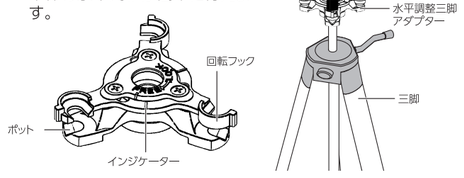
●スイッチパネル

それぞれのスイッチを押す事で、レーザー照射モードを切り替えられます。

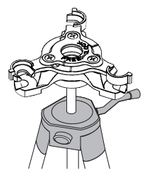
① 横 モード
→横ライン
② 正面縦横+地墨 モード
→正面縦ライン+横ライン+地墨
② フル照射 モード ※スイッチ長押し
→縦ライン×2本+横ライン+地墨
③ 矩+地墨 モード
→縦ライン×2本+地墨

●水平調整三脚アダプターの使用方法

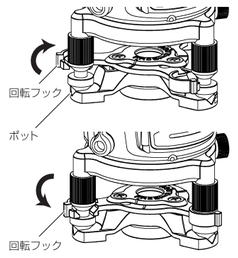
レーザーロボ Fine BRIGHTを三脚に取り付けて使用する際、本体の水平調整が簡単に行えます。



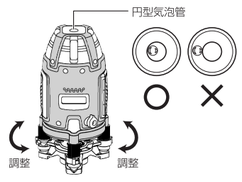
①水平調整三脚アダプターを三脚のネジに入れて回し、しっかり固定します。
②三脚を使用する場所・使用する高さにセットします。



③水平調整三脚アダプターの回転フックを回転させ、インジケーターをFREEの位置に合わせます。
④ポットにレーザーロボ Fine BRIGHTの脚を乗せます。



⑤水平調整三脚アダプターの回転フックを回転させ、インジケーターをLOCKの位置に合わせます。
⑥カチッという音がして、回転フックがレーザーロボ Fine BRIGHTの脚を固定します。
⑦レーザーロボ Fine BRIGHT本体の水平調整は、レーザーロボ Fine BRIGHTの水平調整脚で行えます。
円型気泡管の気泡が赤い円内に入るように水平調整脚で調整し、本体の水平出しを行ってください。



⚠注意

ケガやレーザー墨出し器の故障の原因となります。
- ●レーザーロボ Fine BRIGHTの固定は確実に行ってください。
- ●三脚にセットしたままでレーザーロボ Fine BRIGHTを持ち上げないでください。
- ●三脚は倒れないようにセットしてください。

■アフターサービス

故障かな?と思ったら…
修理をご依頼される前に、下記を参考に確認してください。
下記の方法でも解決できない場合は「保証規定（無償修理および盗難・火災補償）」をご確認の上、シンワサービスセンター宛にご連絡ください。

トラブル状況	確 認 事 項
レーザー光が出ない	●本体は傾いていないか？ →円型気泡管で本体の水平を調節。 ●電池はあるか? →新しい電池を入れてください。 ●電位の入れ方は正しいか? →+−を間違えていないか確認
衝撃を与えてしまった	■使用前の点検（精度確認）を行ってください。

末永くご利用いただくために

シンワ「レーザーロボ Fine BRIGHT」は精密機器です。
精度維持および末永くご使用いただくために、シンワサービスセンター宛に年1回の定期点検（有料）をご依頼くださることをおすすめします。

Shinwa Service System ［シンワサービスシステム］

修理や検査はシンワサービスセンター（TELまたはFAX）にご依頼ください。
ヤマト運輸が引き取りに伺います。

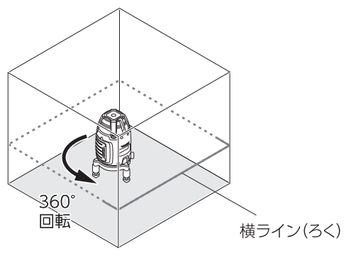
レーザー機器専用窓口 受付時間 AM8:30～PM5:00 土日祝日除く
⚠ 修理や検査は保証書・ユーザー登録シートをご用意の上、お電話ください。
シンワ 測定株式会社
〒959-1276 新潟県燕市小池3485
FAX 0120-305144
URL http://www.shinwasokutei.co.jp
お問い合わせ
シンワ サービスセンター
0120−305143

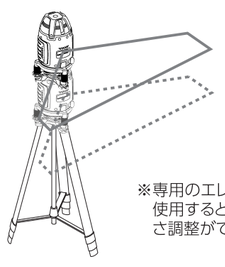
※レーザー・光学機器の部品保有期間は廃番後3年間となります。それ以降は在庫がなくなり次第、もしくは廃番後5年経過したものから提供終了とさせていただきますのでご了承願います。

■使用方法

① 横 モード の使用方法

①本体を墨出しする場所の床上に置き、水平出しを行います。
②電源スイッチをONにすると ① 横モードになり、横ラインが照射されます。
③本体回転機構を利用する事で、全周（360°）の水平が出せます。

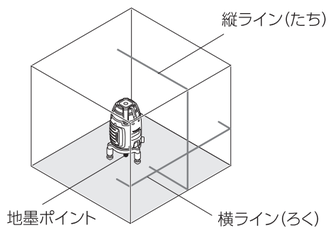




※専用のエレベーター三脚を使用すると、横ラインの高さ調整ができます。

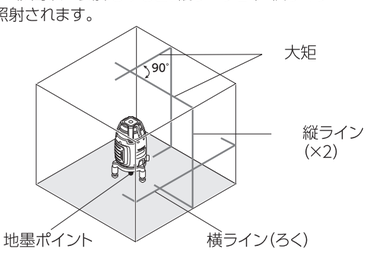
② 正面縦横+地墨 モード の使用方法

①本体を墨出しする場所の床上に置き、水平出しを行います。
②電源スイッチをONにしてスイッチパネルの ② 正面 縦横+地墨を押すと、正面縦ライン・横ライン・地墨が照射されます。



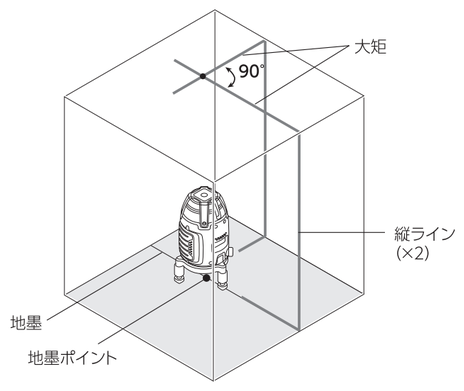
② フル照射 モード の使用方法

①本体を墨出しする場所の床上に置き、水平出しを行います。
②電源スイッチをONにしてスイッチパネルの ② 正面 縦横+地墨を1秒間以上長押しすると、縦ライン2本・横ライン・地墨が照射されます。



③ 矩+地墨 モード の使用方法

①本体を墨出しする場所の床上に置き、水平出しを行います。
②電源スイッチをONにしてスイッチパネルの ③ 矩+地墨を押し、縦ライン2本と地墨ポイントを照射させます。
③これで床の地墨ポイントを天井に写せます。



※レーザー光が見にくい時は、付属の レーザーメガネ ご使用ください。レーザー光が見やすくなります。

⚠保管・運搬時のご注意

①絶対に分解しないでください。故障・感電の原因となります。
②本器を持ち運ぶ時や使用後には、必ず電源スイッチをOFFにしてください。OFFにすることで自動補正機構が同時にロックされます。
③使用後は水平調整脚をいっぱいまでねじ込んでください。緩めたまま持ち運ぶと、脱落紛失の恐れがあります。
④本器は精密機器です。落としたり衝撃を与えたりしないでください。また、使用後は必ず収納ケースに入れてください。
⑤本器は精密機器のためお客様の方での分解・改造をしないでください。性能や寿命を劣化させる原因にもなり、保証できなくなります。
⑥長時間ご使用にならない場合は電池取り外してください。

⚠使用上のご注意

①本器は防滴・防塵設計になっていますがレーザー照射口に水滴・ホコリ等が付着しますとラインを正確に照射できなくなったり、レーザーレシーバーが正確に反応しない場合があります。柔らかい布などでキレイに拭き取ってからご使用ください。
②電源スイッチはON/OFFまで確実に回してください。
③直射日光の当たる場所や高温（40℃超）となる場所では、レーザーの消費電力が過大となり、性能や寿命が著しく劣化させ、故障の原因となりますので使用しないでください。
④スイッチON時にレーザー光が点滅したら電池寿命ですので単3アルカリ乾電池3本を同時に交換してください。

末永くご利用いただくために

シンワ「レーザーロボ Fine 31 BRIGHT」は精密機器です。
精度維持および末永くご使用いただくために、シンワサービスセンター宛に年1回の定期点検（有料）をご依頼くださることをお勧めします。